

## ②第22回 大商大ビジネス・アイデアコンテスト

「世に役立つ人物の養成」を建学の理念とする本学では、ビジネス社会における諸問題を発見・解決できる能力の育成を目指し、起業家精神あふれる人材を育成しようとする取組みの一環として2003年度から「ビジネス・アイデアコンテスト」を開催しています。

本コンテストは本学の学部生・大学院生を対象とし、新しいサービス・商品やビジネスモデルのアイデアを競います。

今年度も自由部門と企業からの課題に取り組む企業部門を設定し、スマイルキッズ株式会社、東大阪市異業種交流グループ創遊夢&マツダ紙工業株式会社、株式会社万代に課題提供企業として説明会及び審査でご協力いただきました。

応募締め切りまでに課題提供企業による説明会やワークショップを開催し、学生の応募支援を行いました。

今年度は674件（自由部門：425件 企業部門：249件）の応募がありました。

セミファイナル・ステージにむけてファースト・ステージ審査通過者を対象としたサポートプログラム「プレゼン道場（プレゼンテーションスキルブラッシュアップ講座）」を9月3日（火）、6日（金）の計2日間実施しました。

1日目は、プレゼンテーションの基本的な知識や方法について学び、2日目は、グループに分かれての練習と一人ずつ前に立って発表する練習を行い、同じ第セミファイナル・ステージに挑戦する仲間と講師からアドバイスをもらいながら取り組みました。



また、ファイナル・ステージにむけてファイナリストと企業賞受賞者を対象とした「プレゼン資料作成講座」を開催しました。PowerPointを使って資料作成を行う際のテクニックを学ぶ講座を9月25日（水）に開催しました。

10月26日（土）にファイナリスト8名によるプレゼンテーション審査及び企業賞受賞者2名の発表を実施しました。

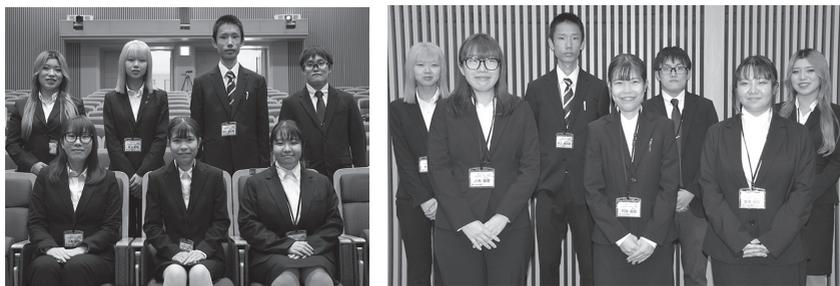
審査結果としまして、学長賞、副学長賞、東大阪商工会議所会頭賞、特定非営利活動法人東大阪地域活性化支援機構理事長賞各1名、優秀賞4名が決定しました。

上位4名に副賞として贈られるビジネス研修については、今年度は海外（台湾）で実施しました。

今後も学生があらゆる場面でいろいろな経験・体験できるプログラムを構築し、そのことにより起業家精神あふれる人材の育成につなげたいと考えています。

#### 【運営スタッフの紹介】

本コンテストに関わった学生が中心となり、運営に参加しました。受賞者・審査員の誘導、司会、ステージマネジメント、賞状授与のサポートなどを担当しながら会場で観客と一緒にファイナリストを温かく見守ってくれました。



経営学科3年 阿部 萌霞さん  
 経済学科3年 村上幸志朗さん  
 経営学科2年 新免 怜奈さん  
 経営学科2年 村上 友唯さん

商学科2年 長光 萌さん  
 商学科1年 八木 結愛さん  
 公共学科1年 松尾 直樹さん

## 第22回 大商大ビジネス・アイデアコンテスト 受賞アイデア紹介



#### ☆学長賞☆

●経営学科2年 大西 凜華さん●

#### 【底開き花瓶】

##### 《自由部門》

アイデア名は、「底開き花瓶」です。この商品は、名前の通り、“従来の花瓶の底が開く”というとてもシンプルな商品です。この商品考えたきっかけは、母親が「底が開く花瓶とかはどう？」と言ってくれたのがきっかけでした。その理由が、生け花を家で飾っていて、そのお花から「洗わないことによる悪臭」・「花瓶の底に溜まったぬめり」があったからです。そこで、考えたのが、底が開くことによって、洗うこともでき・ぬめりも解消できる「底開き花瓶」です。



## ☆副学長賞☆

●商学科3年 森本 都生さん●

### 【全面保護型ブックカバー】

《自由部門》

このアイデアは、本全体を保護する「全面保護型ブックカバー」です。通常のブックカバーは表紙と裏表紙のみを覆いますが、全面保護型は布とビニールで作られ、天・小口・地もカバーします。これにより、汚れや衝撃から本を守り、ページが折れるのを防ぎます。閉じるだけで簡単に全面をカバーでき、異なる厚さの本にも対応可能です。外出先でも本を安心して持ち歩けるようになるアイデアです。



## ☆東大阪商工会議所 会頭賞☆

●商学科2年 水時 優聖さん●

※来場者の投票によって決まる「オーディエンス賞」も受賞。

### 【品切れ報告システム】

《自由部門》

店頭に商品がなくなっていた時、お客がお店に品切れの報告をするというシステムです。入り口等にQRコードを貼っておき、それを読み取ってもらうことで来店ポイントを付与します。その後は商品一覧がスマホに表示され、いつも通り買い物をしてもらいます。品切れ商品を見つけた場合、商品一覧から商品をタップし写真を添付して、報告する度に報告ポイントが付与されます。



## ☆NPO法人東大阪地域活性化支援機構 理事長賞☆

●経営学科4年 松本 陸さん●

### 【目視くん】

《自由部門》

目視くんは、オンライン会議を利用する中でカメラ部分を見る時に不慣れなことからくる辛さを解消する商品です。クリップ状になっており、パソコンの画面上部に挟むことで使用することができます。中心に穴が空いており、そこにパソコンのカメラ部分を合わせることで使用することができます。表面のデザインは人の目をデザインすることで、使用者の視線を自然とカメラに向けるようにします。デザインに種類を設けることで様々なニーズに対応できるようにしたいと考えています。



## ☆優秀賞☆（4名）

●商学科2年 工藤 瑚花さん●

### 【キャリーケースと圧縮袋が合体?!】

《自由部門》

キャリーケースの中に圧縮袋をくっつけたものになります。ポイントは3つあり、1つ目は、圧縮袋の大きさを気にせず簡単にパッキングが出来ることです。2つ目は、お土産などのスペースを空けてキャリーケースに物を収納しても圧縮によりスペースが埋まりキャリーケース内で物が乱雑にならないことです。最後の3つ目は、パソコンなどの精密機器を入れても、圧縮で全く動かなくなるので安全に運ぶことができます。



◎商学科2年 中村 朱花さん◎

【一人でファスナーを上げられるベルト】

《企業部門》

私が考えた商品は「1人でファスナーを上げられるベルト」です。この商品はワンピースなどの後ろにファスナーのある服を着る女性を対象に考えたものです。今までは1人でファスナーを上げることは難しく、着ることを諦めている人もいました。しかし、「ファスナーを上げられるベルト」はベルトの先にS字のフック部分を付ける事で、1人で着る前にファスナーの穴に通してベルトを上げることでファスナーを閉めることができます。そして、取り外しも簡単にできるという商品です。



◎商学科2年 西村 明日香さん◎

【放り込みレシートボックス】

《企業部門》

「放り込みレシートボックス」はレシートを手軽に保管できる商品です。この商品は日々発生するレシートを保管しないといけない個人事業者をターゲットとして想定しています。箱にレシートを放り込むだけでいいので、急いでいるときや大雑把な人でも忘れることなく済ませることが出来ます。



◎公共学科3年 山口 昶留さん◎

【万代フードギャラリー】

《自由部門》

「私のアイデアは既存の万代アプリの新機能として、万代で購入した商品を利用して作成した料理を顧客が投稿できる機能を搭載するというアイデアです。

具体的には、1週間に一回、万代で購入した商品で作った料理を投稿でき、その投稿に合わせて万代アプリ内のポイントが付与されるというものです。これは顧客側にはポイントが貯まるという利点があり、万代側にもこの機能が売り上げにつながるという利点があります。ポイント付与の基準は投稿の「いいね」の数に応じて付与されます。10個の「いいね」がつけば1ポイントがもらえるというものです。



☆企業賞☆（2名）

◎経営学科2年 瑞慶覧 長太さん◎

【最後まで使えるキレイボトル】

《企業部門》

シャンプーボトルの底がくぼんでいて溶剤が溜まりやすいことや開けることができるというものでこのアイデアでは、今までのシャンプーボトルの悩みであった最後まで残っているのに出ないといったことを手で取ることで問題が解消でき、ボトルが汚れても洗い流しが楽になります。また底が開くので今まで詰め替えの時に溶剤を入れにくかったものが入れやすくなり、詰め替え用をそのまま使えるようにしたというものです。



◎商学科3年 堀内 智貴さん◎

## 【万代フードギャラリー】

### 《企業部門》

このアイデアはお客様の健康意識の向上、万代の知名度、魅力を上げることのできるという相互利益のあるアイデアです。このアイデアの手順としてはまず、お客様には万代で食材を購入してもらいます。次にその食材を使い健康料理を自分なりに作ってもらい、出来上がった料理の写真をSNSに投稿してもらいます。投稿することにより、他のユーザーは健康料理の知識を高められたり、万代の食材を使ってもらっていますので商品の魅力や知名度を上げることができます。



事業スケジュール	
6月1日(木)~	manabaでの応募受付開始！
6月28日(金)	応募締切 674件の応募がありました！
応募締切後~ 7月12日(金)	ファースト・ステージ(応募書類に基づく書類審査)
7月23日(火)	ファースト・ステージ通過者発表 70件が通過しました！
9月3日(火) 9月6日(金)	<b>ブラッシュアップ講座(プレゼン道場)</b> ファースト・ステージ通過者を対象にセミファイナル・ステージへ挑戦するためのプレゼンテーションスキルアップ講座を開催しました。 ■講師: 勝谷 信一郎 氏 (エクスキャリア株式会社) ①プレゼンテーションの基礎と技術について ②伝えるためのワークショップ 2分間のプレゼンテーションとフィードバック
9月12日(木)	<b>セミファイナル・ステージ(2分間の口頭発表審査)</b> ファイナリスト(ファイナル・ステージ進出者) 8名と企業賞 2名が決定！ 
9月25日(水)	<b>ブラッシュアップ講座(プレゼン資料作成講座)</b> ファイナリストと企業賞受賞者を対象にPowerPointでプレゼン資料を作成する講座を開催しました。 ■講師: 勝谷 信一郎 氏 (エクスキャリア株式会社) 
10月26日(土)	<b>ファイナル・ステージ&amp;表彰式</b> 7分間のプレゼンテーションを実施。

## 第22回 大商大ビジネス・アイデアコンテスト 【企業部門】課題提供企業・課題紹介



 スマイルキッズ	企業名	スマイルキッズ株式会社
	HP アドレス	<a href="http://www.smile-asahi.co.jp/">http://www.smile-asahi.co.jp/</a>
	課題	暮らしや生活の便利グッズ

商品アイデアを、足し算引き算で考えてみてください。  
モノの機能を増やす足し算。モノの機能を減らす引き算で商品アイデアを考えてみてください。

	企業名	東大阪市異業種交流グループ 創進夢
	HP アドレス	<a href="http://www.hocci.or.jp/shoumei_etc/GROUP/SOYUMU/soyumu_index.htm">http://www.hocci.or.jp/shoumei_etc/GROUP/SOYUMU/soyumu_index.htm</a>

	企業名	マツダ紙工業株式会社
	HP アドレス	<a href="https://matsuda-siko.com/">https://matsuda-siko.com/</a>

課題  
日常生活で出会う  
「ちょっとした困った」を安全に楽しんで使える商品

自分自身や身近にいるお年寄り、からだの不自由な方、小さな子どもが出会う  
日常生活の小さな不便や課題を遊び心のあるアイデアで解決できる商品を  
募集します。

	企業名	株式会社万代
	HP アドレス	<a href="http://www.mandai-net.co.jp/">http://www.mandai-net.co.jp/</a>
	課題	SNSなどネットを活用した スーパーマーケットの新たなビジネス展開

SNSなどインターネットを使ってこんなことをすれば買い物に更楽しくなり、  
シナジーが得られるのではという新しいビジネス展開を提案してください。

## 大商大ビジネス・アイデアコンテスト 受賞作品一覧

第1回(2006年度)	学長賞	●流通学科1年 木村大樹 「イヤホンのコードがからまない商品」 主にウォークマンに使われるイヤホンの長いコードを絡むことなく収納し、手軽に携帯、取り山せることができる。絡むことをなくすことで、コードの切断等の故障も防ぐことができる。
	副学長賞	●流通学科2年 下前正樹 「健康測定機能付き携帯電話」
	エクステンション センター長賞	●経営学科2年 竹田英之 「電車事故配信システム」 ●経営学科3年 竹田英司 「駅前コミュニケーションショップ」
	審査員特別賞	●経営学科1年 永野晶子 「大商大『新・学生レストラン』」 ●経営学科1年 山倉正稔 「スポーツ用品のお試しサービス」 ●流通学科2年 木野将喜 「漢字請負サービス〜心屋」 ●流通学科4年 橋本寛之 「ファッションクリエイト」

第2回(2004年度)	学長賞	●経営学科4年 竹田英司 「コミュニティ・ビジネス和暦時代屋」 実家が祖父の代から始まる「和装履き」の生産者であることから、この地域の衰退を少しでも改善しようと考えた。和服教室を開き、顧客自ら作った「和装履き」を歩いて地元の観光地・信貴山を歩く他、陶芸教室も開き地域の特徴を活かしたコミュニティ・ビジネスを提案したい。
	副学長賞	●流通学科3年 下前正樹 「芸術品レンタルサービス『アートネット』」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経営学科3年 赤田健 「ちょいベル」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事賞	●流通学科2年 松田拓朗 「「レンタル状況」インフォメーション」
	審査員特別賞	●流通学科1年 川本大智 「カード式レシート」 ●経営学科1年 野嶋将光 「柄を付けるスポンジ」 ●流通学科1年 前田浩太郎 「CD検索・視聴サービス〜ミュージック・チェッカー〜」 ●経営学科2年 田中敬一郎 「Monkey Mammy (モンキー・マミー)」 ●経営学科3年 大築涉 「訪問セールスお断り!! 通過人数指定オートロックセキュリティシステム」 ●経済学科3年 林保明 「シートベルト着用ランプ」

第3回(2005年度)	学長賞	●経済学科1年 山内優美 「病院待合呼び出しサポート！ 〜ワイヤレス骨伝導スピーカー〜」 病院での待合呼び出しは聞きとれなかったり、聞き逃してしまったりすることが往々にしてある。本企画は、高齢者を中心に小型のワイヤレス式骨伝導スピーカーを、「呼び出しベル」として配布するというもの。骨伝導スピーカーは耳に引掛けるタイプとすることで、呼び出し音の伝達を確実にする。高齢化社会における必要性が、高く評価された。
	副学長賞	●流通学科3年 島田久 「シミュレーション型インターネット販売 〜シミュレーション・クリック」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経営学科2年 戸村純子 「ちょっとしたプライベート企画サービス “Dayプラン”」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事賞	●経営学科3年 桶本泰寛 「暇つぶしナビゲーション」
	審査員特別賞	●経営学科1年 浦上康弘 「THE訪問革靴磨き」 ●経営学科3年 赤佐謙一 「CAOCA (買おっ)」 ●経済学科3年 川上滋 「e-Fashion-Check」 ●流通学科3年 安崎優 「健康器具の配送レンタルサービス〜お手軽健康.com〜」 ●経営学科3年 吉永秀男 「位置けんさくん」

第4回 (2006年度)	学長賞	●経済学科4年 川上滋 「[楽旅] ～“バスル”方式によるオリジナル旅行プランの作成～ インターネットのサイト上で、旅行先の観光名所などを「バスル」方式で選択設定し、オリジナル旅行プランを作成するという企画。旅行当日は、携帯電話のWEB上で行き先案内や時刻表などをリアルタイムで確認できる。
	副学長賞	●経営学科3年 戸村純子 「頭と体の健康は食生活から！[BIOレシビ]」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科2年 内藤久稔 「新しいファッション通販～サイズ適合と仮想試着～」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科2年 永井春香 「動画とリンクするカタログ販売～ネット融合カタログ～」
	審査員特別賞	●経済学科3年 寺脇千紗 「ペットと一緒にエステ～飼い主もペットと癒されよう～」 ●経営学科3年 洲之上和良 「地域密着型アフィリエイトサービスステーション」 ●経営学科3年 的場尚也 「犬と一緒にきびだんご～ペットとの一体感を演出します～」

第5回 (2007年度)	学長賞	●商学科2年 阿部紫野 「コンビニ～傘レンタルサービス」 ファミリーマートの発行するファミマカード会員限定で「傘」レンタルするサービス。カード会員は、保証金として100円を払うだけで傘を貸し出しOK！傘を返却することでファミマポイント100pt（1pt=1円）が戻ってきます。しかも、全国いつでもどこでも貸出返却可能。このサービスを取り入れることでファミマカード会員の増加が期待できるだけでなく、地球環境問題への対応も行えます。サービスを通して、顧客との関係性を深められるというメリットも。
	副学長賞	●商学科3年 数田綾乃 「プチデザイナー SHOP」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科3年 酒井久実 「デートプランブック～シークレットラブストーリー～」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科3年 内藤久稔 「Driving lesson for women ～試乗車利用ペーパードライバークラス～」
	審査員特別賞	●経営学科1年 礪田徹 「バーチャル・クローゼット」 ●公共経営学2年 枝澤由利 「携帯で「なりたい自分」になるメイク」 ●経済学科3年 椋木崇光 「ブログ留学」 ●経営学科4年 洲之上和良 「呼び出し音を広告に「CMコール」」

第6回 (2008年度)	学長賞	●商学科3年 阿部紫野 「QRコードで誰でもやさしいショッピング【UNIQR0】 ～ UNIVERSAL × QuickResponse × CLOTHING ～」 洋服ショッピングでわからないことがあったら、タグについているQRコードをビビッ！商品情報+αをかんたん確認！携帯電話が自分専用のスタッフとなって、障がいのある人にもない人にも快適なショッピングを提供♪
	副学長賞	●商学科3年 桑原弘宗 「書けルンです！」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経営学科1年 菊池宏弥 「プロデビュー .com ～アマチュアからプロアーティストへの登竜門～」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科3年 出海朱絵 「ENJOY!! 通販Life!! ～通販オリジナル商品試着サービス～」
	審査員特別賞	●経営学科2年 土居脩司 「広告記載で無料配布ノート」 ●商学科2年 花輪有一 「楽しめ～る切符」 ●経済学科3年 伊藤光平 「サンタでGO!!」

第7回 (2009年度)	学長賞	●経済学科2年 間中貴史 「不合格グッズシリーズ ～本気の人以外はゼッタイに使用しないで下さい！～」 日々思っていた、受験シーズンに流行る多数の「合格グッズ」。いずれも神頼みなど他力本願的なもので、本当に効果のある物かどうか疑問。そこで「合格グッズ」に異を唱える形で生み出したのが「不合格グッズ」だった。本当に合格するための物で、中途半端な気持ちで買うのは難しいだろう。
	副学長賞	●経済学科1年 平田拓嗣 「～きちんと捨てて学校を美しく～[ポイントBOX]」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科4年 出海朱絵 「CSR（小さなキャップで！スマイル増やしてリサイクル!!） ～エコキャップアーティストが地球を笑顔にする～」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科2年 清家楨 「プリントらくらくめくれ～」
	審査員特別賞	●経営学科3年 岡本良介 「2段階飲料水」 ●経済学科3年 串田達哉 「～アンテナショップで地方活性化～[田舎屋]」 ●経営学科3年 山本竜太 「二度寝防止くん」

第8回 (2010年度)	学長賞	●商学科2年 松村真生 「この傘かったって～」 傘の内側にある開閉時にスライドさせる部分（＝下ろくろ）に付けた2つの突起を、人差し指と中指で引っ掛け、柄の部分を手で当てるように引っ張り張ります。その結果、片手で閉じられるようになります。また、製作については「平らな面と突起のある型に変えるだけ」+「機械にたよらない手動」のためのコストが大幅に抑えられます。
	副学長賞	●商学科4年 村上公規 「Twitter×Waiter」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経済学科2年 中西明 「なんでもやるゾー!!小さな仕事OK!」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科3年 杉山祐脩 「スタンパー!?～何所でも楽々、装着式傘立て～」
	審査員特別賞	●経営学科1年 白瀬幹雄 「ケータイで簡単！野球場でグルメ注文システム」 ●商学科1年 中郷裕崇 「[もう捨てさせません!!] コンビニ弁当 ～ビビッ！とメールで売れ残りゼロへ～」 ●経済学科3年 阿部竜作 「Akiyado～空き家を利用した会員制別荘サービスの提案～」

第9回 (2011年度)	学長賞	●経営学科2年 岸畑雅美 「パフォーマンスバー」 このアイデアは、披露の場がないアマチュアパフォーマンスをターゲットにしたビジネスです。客はバーの食事代金500円につき1枚オリジナルコインがもらえ、そのコインをパフォーマンスにチップとして好きなだけ渡します。パフォーマンスはもらったコイン1枚につき50円が食事代から割り引かれます。パフォーマンスには技術相応のチップが支払われ、向上心の向上になります。
	副学長賞	●経営学科3年 遠藤元大 「旅行なう」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経済学科3年 和田悠 「eye棒」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科2年 岡本梨沙 「100kcalお総菜屋さん」
	審査員特別賞	●経営学科2年 中村建太 「タイムロック～誘惑にロックを時間で開く錠～」 ●経営学科2年 吹上文音 「訳あり食材を創作料理に～どんな訳も素敵に変身～」 ●経営学科4年 杉山祐脩 「府りかけ“隠れ名産見い～つけた”」 ●経済学科4年 桂木聡 「～人・企業・地球、みんながよろこぶ～ [フリーレンタルサイクル]」

第10回 (2012年度)	学長賞	●経営学科2年 田中伸我 「着火線香」 着火線香とは、現在ある線香をより強固するため、圧縮加工・調合段階で固くする薬品を使うことで固くした線香に、マッチの火薬の含まれた赤い部分を線香の片側先端に付け火がつけやすく、危険も少ない、さらに使用しやすとした新しい線香です。
	副学長賞	●経営学科3年 岸畑雅美 「ポップコーンブーケ〜大切な人の大切な記念日に〜」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科2年 林亜祐美 「いいとこいっぱいいきりんかるた」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科4年 大西七瀬 「イヤホールジャンクしょん」
	審査員特別賞	●経営学科2年 長崎悠 「ドアノブカラーアート」 ●商学科3年 水原春佳 「絶景!!夕焼けガイドブック」 ●商学科4年 寺西和也 「Remains遊園地潜入ツアー」
	企業賞	●商学科2年 金田諒平 「なくしても見つかる双子ストラップ」 ●公共経営学科2年 松井歩美 「Thankyoumama!キット」 ●経済学科2年 八木有人 「ふんわりと匂いのする携帯カバー」 ●公共経営学科2年 山崎大 「ワイヤークラフト組立キット〜楽しくリハビリ〜」

第12回 (2014年度)	学長賞	●経済学科4年 田代翔太 「ラグビーボール型寄せ書き用ジグソーパズル」 ラグビーボール型の立体的な3Dジグソーパズルです。ただ作って完成のパズルではなく、文字を書くことができ、寄せ書きをしてプレゼントすることができます。使用方法は、まず、プレゼントする人はパズルを完成させて、みんなで寄せ書きを書きます。そして、またばらばらにして箱に戻し、プレゼントします。プレゼントしてもらう人は、そのジグソーパズルを組み立てながら、寄せ書きがどんどん見られるようになっていき、完成させると、すべての寄せ書きが見られるということです。ただ単に色紙に書いて渡すのでは面白くないが、この商品の利点は、プレゼントする人もしてもらう人も楽しめる、良い思い出作りができる点です。
	副学長賞	●経営学科1年 伊集大悟 「大型車専用カーナビ」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科3年 三井紀子 「マジカル☆キャリッパ〜口紅がおちない〜」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科3年 坂本達也 「家事っ子〜皿洗い編〜」
	審査員特別賞	●商学科1年 渡邊葵 「らくらくコーディネートアプリ 〜天気に合わせて自分だけの着回し術〜」 ●公共経営学科3年 大谷知也 「ランナー用チャリティー自販機」 ●商学科3年 吉田沙織 「左手よごれぬ」 ●経営学科4年 田中伸我 「ラクラク洗濯パサミ止まる君」
	企業賞	●経済学科1年 林輝 「スクラム咲くらむ〜花園の花を咲かせよう〜」 ●経営学科4年 田中伸我 「子育てハンガー〜恥ずかしがりやな動物たちに服を!〜」

第11回 (2013年度)	学長賞	●商学科3年 岡本梨沙 「脂肪もコストも燃焼!!フィットネスクラブ」 これは利用者の運動量に比例して割引額が増えるシステムを導入したフィットネスクラブです。利用者の努力次第で月会費額を減らすことができるため、フィットネスクラブの主な退会理由である「お金がかかる」「モチベーションが続かない」等の不便・不満点を解消することができます。そして発電型フィットネスマシンや太陽光発電の利用によって、電気代の削減だけでなく売電収益を得られ、経営可能とさせることができます。
	副学長賞	●経済学科4年 林玲央奈 「ハンズフリー買い物カゴ」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経済学科4年 田代翔太 「オシャレ蛍光ワッペン」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経済学科2年 片岡長祥 「広告パーク」
	審査員特別賞	●商学科1年 山口綾乃 「トライくんとブリクラ撮ろう!」 ●経営学科2年 蔵下真美 「ロケット綿棒」 ●経営学科3年 中西健朗 「ふれあい・ペット広場」 ●経済学科4年 野田将 「〜 WorldChips 〜」
	企業賞	●公共経営学科2年 中本良輝 「ザグザグシアター」 ●経営学科3年 石田幸多 「ラクラクプラグ〜テラシー君〜」

第13回 (2015年度)	学長賞	●商学科2年 隠樹真由子 「するっと」 私がこのアイデアを思いついたのは、保育園のボランティアをしたときです。自分で靴を履きたいけどまだ手が小さくて履けない、履けたくど左右を逆に履いているというところに着目しました。子どもの上靴についているタグに「するっと」をつけるだけで誰でも簡単に靴を履くことができます。ひっぱる部分には、今人気のキャラクター、無地の物、色が分かれている物など使う人によって使い分けできるようにしたいです。この商品の一番の目的は子どもの自立性を高めることです。この商品が商品化され多くの人に広まってくれることを期待しています。
	副学長賞	●商学科4年 水原春佳 「目標達成カウンター 21」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科3年 平峠佑望 「らくらくプラグ〜横並びコンセント対応型〜」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科1年 藤川功基 「達成帳 (お手伝い帳、自習帳、ダイエット帳など)」
	審査員特別賞	●経営学科1年 長谷川雄基 「Advertiseカフェ」 ●商学科1年 福岡保准 「目覚まし腹巻き」 ●経済学科2年 久保利勇太 「[ハバ]の休憩所 〜退屈から家族で楽しくショッピングへ〜」 ●経営学科2年 清水千歳 「温故知新文化情報発信型ホームページ」
	企業賞	●経営学科1年 高畑圭大 「フタがパズルになるてんぷら箱」 ●経営学科2年 樋口静音 「音量調節インターフォン」

第14回 (2016年度)	学長賞	●商学科1年 古川晴加 「ごみもはいるやん」 たくさんの方が、外出先で館を食べた時、ごみを捨てるためにごみ箱を探したり、カバンのポケットにしまおうと思います。それでは、ごみ箱を探すのが面倒、ポケット内でごみが散らばるといった問題があります。それらを解決するのが「ごみもはいるやん」です。大きい館の袋を中央で縦に仕切り、2つポケットを作ったものです。片側には館を入れ、もう片側には食べた後のごみを入れることができるという商品です。
	副学長賞	●経済学科1年 木村有希 「ぼちとな～不審者侵入禁止ボタン～」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経済学科2年 中岡智哉 「歯ブラシちやかちやか」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科2年 眞鍋梨乃 「ポケット布団カバー」
	審査員特別賞	●経営学科1年 黒田尚希 「エコパッキン「ストッパーくん」」 ●経済学科1年 長濱理子 「～ついたてスタンド～」 ●経営学科2年 藤川功基 「Made in Japan paper ～紙の可能性で暮らしを豊かに(東南アジア編)～」 ●公共経営学科4年 野田健人 「洗うこといらない10回使える箸」
オーディエンス賞	●経営学科2年 眞鍋梨乃 「ポケット布団カバー」	

\*企画賞該当アイデア無し。

第15回 (2017年度)	学長賞	●経営学科3年 藤川功基 「場所を取らない瞬間組み立て子ども椅子」 瞬間組み立て子ども椅子とは、平らな段ボールを組み立てて子ども用の椅子を作るというアイデアです。また、このアイデアの最大の魅力は組み立てた椅子を平らな段ボールに戻すことができるため、場所をとらないということです。瞬間で組み立てることができ、仕組みもかなりこだわったことで私も立てるほどの強度にすることができました。また、段ボールなので子どもたちが自由にお絵かきできるなど、独創性を伸ばすことができます。
	副学長賞	●商学科2年 古川晴加 「缶たん水分カッター」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●公共経営学科2年 足立芽生 「バンデライズカラシップ～“生涯金融教育型奨学金”～」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科2年 仲谷さくら 「マトリョーシカドアストッパー」
	審査員特別賞	●経済学科1年 平田敦揮 「残りがわかるアルミホイル」 ●経営学科1年 阪口輝虎 「ラクラクCut」 ●商学科2年 青野英世 「ありがとう葉書(贈り物の受領者の便利アイテム)」 ●商学科2年 杉浦正弥 「断線しにくい君」
	企業賞	●経営学科3年 横井咲樹子 「プラグミボイ」 ●商学科2年 内尾啓汰 「レンチ式ドライバー」 ●経営学科2年 角田陸太郎 「段ボール猫ジム」
オーディエンス賞	●経営学科3年 藤川功基 「場所を取らない瞬間組み立て子ども椅子」	

第16回 (2018年度)	学長賞	●公共学科1年 澤村知紗 「Return of the Licenseカード (RLカード)」 RLカードは、高齢者が運転免許を自主返納した際にもらえるICカードです。多くの機能を持ち、高齢運転者による交通事故を減らし、さらに、高齢者の社会的孤立といった2つの大きな社会問題を解決に導きます。地域通貨がポイントになり、地域のコミュニティ限定で使えるようにすることで、地域活性化に貢献します。自然とコミュニティ参加を促し、高齢者は地域社会との繋がりを持つことができ、心身の健康をもたらすことで、将来的には、医療介護費用など国の費用を抑え、現代世代の健康保険の保険料が減るといった三方よしのサービスです。
	副学長賞	●経営学科2年 高田夢海 「[「マンスリー・デイBox」 Monthly Day Box]
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経営学科3年 松浦怜未 「めくるクルン」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科4年 藤川功基 「LCCや海外の飛行機でも退屈しない ムービー見放題貸出タブレット」
	審査員特別賞	●経済学科2年 西口太誠 「綺麗な仏具に…万能ロウ、線香取り」 ●経営学科2年 宮下颯一郎 「段ボール着火剤」 ●商学科2年 富士本集己 「おかえりチャイム」 ●商学科3年 古川晴加 「液体香り専用ごみ袋」
	企業賞	●商学科3年 杉浦正弥 「いつでも分かる水量メーター」 ●商学科1年 堀之内恵璃 「取り付けガーメントバッグ」 ●経営学科4年 畦地 亮 「動物の納棺オーダーメイド」
オーディエンス賞	●公共学科1年 澤村知紗 「Return of the Licenseカード (RLカード)」 ●経営学科2年 宮下颯一郎 「段ボール着火剤」	

第17回 (2019年度)	学長賞	●経営学科3年 宮下颯一郎 「ゆでたこ足コンセント」 ゆでたこ足コンセントの目的は、色によって危険度を可視化することで配線器具による火災を予防する意識を向上させることです。この商品の特徴は2つあります。1つ目は火災の危険度に合わせて色が変化することです。通常は白色ですが、40℃に達すると黄色に、火災の危険が非常に高くなる50℃に達すると赤色に変色します。2つ目は、シールタイプを採用することです。シールタイプを採用することにより、既存の電源タップにも使用可能であり、安価で提供することが可能です
	副学長賞	●経済学科1年 亀野 空 「飲食店の長居を防止するシステム 「あいてん!!」「AITENDE!!」」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経営学科2年 垣本楓香 「おしぼりセルフQRシステム」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科2年 内藤咲蘭 「メジャー型ベルトケース」
	審査員特別賞	●経営学科3年 橋本奈那美 「ブラインドシェルフ」 ●商学科4年 古川晴加 「クリップなのに!!? 4Wayスタンドクリップ」 ●商学科4年 高野有梨 「猫よけシートカバー」 ●経営学科3年 岩渕朱莉 「棚変え本棚」
	企業賞	●公共経営学科4年 市田卓海 「最強!座ったままで何でもとれる棒!」 ●経営学科3年 宮下颯一郎 「変形!段ボールから椅子に」
オーディエンス賞	●経営学科3年 宮下颯一郎 「ゆでたこ足コンセント」	

第18回(2020年度)	学長賞	●経営学科3年 西谷美紅 「農クシヨン nou-ction」 農クシヨンは、「農作物に付けられている価格が労働と見合っていない」という考えから生まれました。そこで、生産プロセスも開示すれば生産者の顔が見える販売だけでは伝わらない作業やこだわり、自然からの影響などが消費者にもわかってもらえると思いました。アプリ上に生産者が生産プロセスや販売商品のデータをアップロードし、消費者に閲覧してもらい購入を促します。流通経費や価格決定権、チップ形式で支援出来たりと工夫しました。
	副学長賞	●商学科3年 馬場真一 「Myインソール」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経済学科4年 西口太誠 「掃き掃除ならこれ一本！マルチほうき！」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●公共経営学科4年 山本裕貴 「スマートリュック」
	審査員特別賞	●経済学科4年 今城友寿 「スーツお預かりさん～勤め先のオフィスに スーツを預ける福利厚生サービス～」 ●経済学科3年 森田舞香 「省スペースで！力持ちバレリーナ型ハンガー」 ●経営学科3年 桑島早彩 「学校も仕事もこれを持ってみんなオシャレ！」 ●商学科2年 徳田裕二郎 「ネスミ型振動ブザーマウス」
企業賞	●経営学科3年 佐藤杏威 「携帯型レジ袋ちゃん」 ●公共学科1年 滑川雄基 「マスク忘れを解消万能エコバック」	

※新型コロナウイルスの影響により無観客で開催した為、オーディエンス賞の選出はありませんでした。

第19回(2021年度)	学長賞	●商学科3年 玉井梨緒 「スリムホルダー」 私の考えた「スリムホルダー」は、ネックレスを絡まらないように収納し、持ち運ぶことが出来る薄型のケースです。特徴は絡まらないこと、薄くてかばんに入れやすいことの2点です。革生地の展開など色や素材にもこだわって販売します。そして、ネックレスを着用する年代は様々なので、年齢層ごとの4P戦略で販売方法を変えて提供します。また、需要幅拡大の為、男性にはギフトでの販売も行います。環境にも優しい、多くの人を幸せにすることが出来る商品です。
	副学長賞	●経営学科3年 野中麻妃 「子供用セルフレジ」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経済学科3年 山岡大樹 「安心・安全・お得に本を買うアプリ」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科3年 野中麻妃 「防犯虫除けブザー」
審査員特別賞	●経済学科2年 久我竜輝 「マウスマホケース」 ●経済学科2年 宇野優輝 「街の安全を守る健康アプリ」 ●経営学科2年 佐古愛佳 「4Way エコバッグ」 ●商学科2年 田中かのん 「Customバッグ」 ●経営学科1年 青木大喜 「大商大×お弁当「商ちゃん弁当」」	

※企業賞該当アイデアの選出はありませんでした。

※新型コロナウイルスの影響により無観客で開催した為、オーディエンス賞の選出はありませんでした。

第20回(2022年度)	学長賞	●商学科1年 森本都生 「くるっばりクリップボード」 私のアイデアは既存のクリップボードに新しいアイデアを追加したものです。既存のクリップボードは紙を裏返す際、クリップから紙を外し裏返さないといけません。そのため必ず両手を使わないといけず、さらにクリップを外す時、下に重ねてあった紙がズレたり落ちたりします。私のアイデアはクリップが180度回転します。回転することにより、片手で素早く紙をクリップから外さずに裏返すことが出来ます。これにより紙を気軽に両面使用することもでき、SDGsにも繋がります。
	副学長賞	●公共学科2年 田中 翔 「らくらくお薬ばこ」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科2年 阪口遥海 「古いベン」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●商学科3年 有賀勇真 「谷岡記念館レトロ喫茶」
	審査員特別賞	●経済学科3年 永井柚帆 「脱げない、痛くない、邪魔しないヒールカバー」 ●商学科2年 阪口遥海 「すっばりin (スッポリン)」 ●公共学科1年 山口起留 「肘置き&ボトル洗剤収納型バスチェア」
	企業賞	●経営学科1年 飯田朝陽 「3way踏み台BOX」
オーディエンス賞	●商学科2年 阪口遥海 「すっばりin (スッポリン)」	

第21回(2023年度)	学長賞	●商学科4年 左近のぞみ 「洗う時に便利?!水跳ねしないお玉」 「洗う時に便利?!水跳ねしないお玉」は調理器具を洗う人を対象とした商品です。従来のお玉はカーブしている所に水が当たると、外に向かう水の勢いを抑えるものがなく広範囲に水が跳ねてしまっていました。しかし、「水跳ねしないお玉」はお玉の中央部分から外側に向かって三重の凹凸が付いていることで、水の勢いを抑えることができ、水が跳ねにくくなります。また、3重の凹凸が目盛りとなっており大きじ1、大きじ2、1/4カップの3種類の計量をすることができます。
	副学長賞	●経営学科4年 藤田彩華 「どこでもごみばこ」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●経営学科3年 乾口翔大 「手助けドア」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●公共学科2年 三宅愛未 「2way ピンセット・トング」
	審査員特別賞	●商学科2年 秦 美羽 「型取り下敷き」 ●経営学科3年 鎌田翔太 「バス空席丸わかりシステム」 ●経営学科4年 小山蒼夢 「安眠できるネックピロー」 ●商学科2年 柳澤志哉 「枕変身カバー」
	企業賞	●経済学科3年 倉元拓摩 「多機能クリップ～何個あっても困らない～」 ●経済学科2年 尾田豪太 「文庫本専用本棚 (仮称)」
オーディエンス賞	●経営学科4年 藤田彩華 「どこでもごみばこ」	



## 大商大ビジネス・アイデアコンテスト 受賞作品一覧

第22回 (2024年度)	学長賞	●経営学科2年 大西凜華 「底開き花瓶」 アイデア名は、「底開き花瓶」です。この商品は、名前の通り、“従来の花瓶の底が開く”というとてもシンプルな商品です。この商品考えたきっかけは、母親が「底が開く花瓶とかはどう？」と言ってくれたのがきっかけでした。その理由が、生け花を家で飾っていて、そのお花から「洗わないことによる悪臭」・「花瓶の底に溜まったぬめり」があったからです。そこで、考えたのが、底が開くことによって、洗うこともでき・ぬめりも解消できる「底開き花瓶」です。
	副学長賞	●商学科3年 森本都生 「全面保護型ブックカバー」
	東大阪商工会議所 会頭賞	●商学科2年 水時優聖 「品切れ報告システム」
	NPO法人 東大阪地域活性化 支援機構理事長賞	●経営学科4年 松本 陸 「目視くん」
	優秀賞	●商学科2年 中村朱花 「キャリーケースと圧縮袋が合体?!」 ●商学科2年 西村明日香 「放り込みレシートボックス」 ●公共学科3年 山口昶留 「万代フードギャラリー」
	企業賞	●経営学科2年 瑞慶覧長太 「最後まで使えるキレイボトル」 ●商学科3年 堀内智貴 「万代フードギャラリー」
	オーディエンス賞	●商学科2年 水時優聖 「品切れ報告システム」